



オープン ホスピタル 2018

身近に感じて! 市立豊中病院

平成30年(2018年)11月10日(土)に開催しました!!

秋も深まる暖かな陽気のなか、「オープンホスピタル2018」を開催しました。当日は子どもさんから年配の方まで、幅広い年代の方にお越しいただき、看護師体験、薬の調剤体験、腹腔鏡手術の体験や救命法のレクチャーなど医療の現場を身近に感じていただける機会になりました。

また、待合ホールでは中高生によるコンサートやダンス、院内コンサート出演者(ボランティア)による演奏で会場は盛り上がりました。



参加者のお声

- 初めて来ましたが、親子とも楽しむことができました。小4の娘は看護師に憧れているので、特に喜んでいました。
- 市民に開かれた病院として、このようなイベントはとても良いと思いますので、続けていただきたいと思います。
- 普段見ることができない医療の世界を体験できて、素晴らしいと思いました。
- いろいろな種類の仕事があり、将来医療関係(医者)の仕事につきたいと思った。

ご意見への回答

Q. 何度か入院しましたが、AMラジオが入りません。ラジオの方向かと思いましたが、やはり入らず、残念です。AMを聞けるとずいぶん無聊(ぶりょう)をなくさられます。改善できないでしょうか。あるいは扱い方の問題でしょうか。FMはきれいに入るのでありがたいです。

A. AMラジオの電波は、コンクリートや窓ガラスを透過できない特徴があります。このため、病室は、コンクリート及び窓ガラスで覆われていますので、AM電波を受信しづらい環境にあります。ご不便お掛けしますが、ご理解のほど宜しくお願いします。

Q. 私の持論ですが『医師と患者は五分五分』である。今回の入院はまさにその理念を実践したような感じでした。先生の適切な治療、看護師の心温かな対応等々大変感謝しております。今後も貴病院の基本理念である「心温かな信頼される医療」を提供される事を祈念いたします。

A. この度はお褒めの言葉を賜り、誠にありがとうございます。頂戴した言葉を励みに、今後とも患者さんの立場に立った「心温かな信頼される医療」を提供できるよう努めてまいります。

市立豊中病院
Toyonaka Municipal Hospital
〒560-8565 大阪府豊中市柴原町4丁目14番1号
TEL: 06-6843-0101 (代表)

[編集・発行] 市立豊中病院広報委員会 (総務企画課)
[発行月] 平成31年(2019年)1月

パソコン・スマートフォンから 市立豊中病院 検索 <https://www.chp.toyonaka.osaka.jp/>

「病院だより」バックナンバーを郵送希望の方は、82円切手を貼り宛名を明記した封筒を市立豊中病院 総務企画課にお送りください。

Topics

小児科



市立豊中病院は豊中市で唯一の小児科入院病床を持つ病院です。

小児科では生まれたばかりの新生児から思春期の子どもまでを対象に、一般的な病気から専門性の高い病気まで幅広く診療しており、豊中市の小児医療において中核的な役割を果たしています。

また地域の医療施設や福祉・行政機関と連携し、病気の子どもたちだけでなくそのご家族にも寄り添いながら全人的かつ包括的で質の高い医療を提供します。

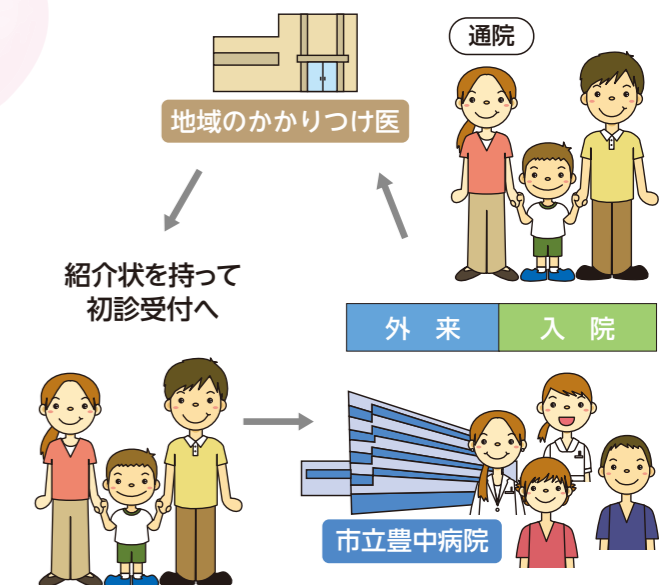
基本理念

豊中市の中核病院として「心温かな信頼される医療」を提供します。

基本方針

- 1 患者さんの立場に立った心温かな病院をめざします。
- 2 地域の中核病院として安全で質の高い医療を提供します。
- 3 医療機関等との連携を密にし、市民の健康を守るために努力します。
- 4 少子高齢社会に対応する医療を推進します。
- 5 病院職員の教育・研修の充実を図ります。

受診の流れ



あなたの近くの
かかりつけ医をお持ちですか？



市立豊中病院の1階『地域連携コーナー』に『登録医医療機関マップ』をご用意しています。当院ホームページからも見る事ができます。